

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援みらいっぼ		
○保護者評価実施期間	令和7年12月20日		～ 令和8年1月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	令和7年12月20日		～ 令和8年1月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	法人として、保育園・学童の運営もしており、地域との連携ができているため、今後様々な人たちと連携して支援の方法や交流などを検討していける	保育園の畑での芋ほりや園庭で遊ぶなど、保育園の子どもたちと関わる取り組みをしている。	定期的に保育園児との交流や学童との交流をおこなう。
2	保育園や幼稚園などの大きな社会に出ていくための準備をしていくための小さい集団での活動を取り入れている	みんなと一緒にできる楽しさを味わうために個々の興味のあるものを見つけ出し、支援に利用している	支援に使う用品を充実させる
3	部屋が広いので運動するスペースを持っている	運動用具を使って、体感や体の使い方がうまくできるようにサーキットを楽しんでいる	運動に特化したプログラムを導入する

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	開設して、8か月ほどなので、支援の方法の幅がまだ狭いような気がする。	新しい支援のプログラムを取り入れる	講師を招いて職員が研修を受け、新しい支援プログラムを学ぶ
2	支援者の研修が少ない	経験者が少ない。	経験年数が少ない職員の外部の研修受講をおこなう。
3	相談員さんとの連携が少ない	事業所として個別の支援計画を作成しているが、相談員との連携が少ないため、情報の交換ができていない	電話やメールでのやり取りを定期的におこない、必要であれば連携会議をおこなう。